

令和2年村上市議会第2回定例会
一般質問通告書

質問順

6月11日(木) 午前10時開会	1	上村正朗	1ページ
	2	稲葉久美子	3ページ
	3	鈴木好彦	5ページ
	4	鈴木一之	7ページ
	5	姫路敏	9ページ
6月12日(金) 午前10時開会	6	河村幸雄	10ページ
	7	山田勉	12ページ
	8	木村貞雄	13ページ
	9	富樫雅男	15ページ
6月15日(月) 午前10時開会	10	本間善和	17ページ
	11	高田晃	19ページ

質問順	1
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 1 番） 上 村 正 朗

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 地域共生社会を目指す取組について	<p>人口減少と少子高齢化の進行等により家族や地域の支え合いの力が弱くなっています。市が積極的な役割を果たしつつ市民の自主的な取組を進めて、地域の支え合い体制を確立し地域共生のまちづくりを進めていくことが重要だと考えます。そこで以下について伺います。</p> <p>① 地域福祉計画や地域福祉活動計画、高齢者保健福祉計画など各分野の計画の有機的な連携を図って取組を進めることが必要だと考えますが見解を伺います。</p> <p>② 市全域及び旧市町村単位での組織づくりや取組とともに、町内会や集落など行政区単位での組織づくりや取組が重要だと考えますが見解を伺います。</p>	市 長
2 地域公共交通について	<p>高齢者の皆さんから、運転免許証を返納すると病院や買い物に行くことができなくなるので不安だという声がたくさん寄せられています。</p> <p>医療機関への受診や買い物は生活を支えるために最低限必要なことですが、友人や親戚との交流や余暇活動を楽しむために移動することも健康寿命の延伸や地域経済の活性化につながり、大きな意義があると考えます。そこで以下について伺います。</p> <p>① 今年度は村上市地域公共交通計画（仮称）の策定が行われます。広大な村上市のどこに住んでいても市民の皆さんが等しく気軽に移動できる条件をつくるため、地域公共交通システムの充実に取り組んで行くことが重要だと考えますが見解を伺います。</p>	市 長

<p>3 介護人材の確保について</p>	<p>介護が必要になっても安心して生活ができるためには介護サービスの供給体制の充実が必要ですが、介護職員不足が深刻な状況にあります。そこで以下について伺います。</p> <p>① 新規採用や離職など介護職員確保の現状について法人や事業所の実態調査を行い、市の介護人材確保に向けた施策に活かすべきと考えますが見解を伺います。</p> <p>② 市内でも外国から介護職員を受け入れている事業所があると聞いています。ベトナムなど外国からの介護職員が定着できるよう地域の受け入れ体制の整備等について検討すべきと考えますが見解を伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 9 番） 稲 葉 久美子

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 新型コロナウイルス感染症対策の医療対策について	<p>① 厚生労働省は新潟県に対して新型コロナウイルス感染症の医療機関の対応について、次のような対策を検討するよう依頼を出しています。「新型コロナウイルス感染症患者の入院医療を提供するための医療機関と病床の設定について」「集中治療や人工呼吸器を要する管理が必要な重症患者を受け入れる医療機関と病床の設定」「感染防御に必要な資材、人工呼吸器等医療機器の確保」「新型コロナウイルス感染症が疑われる方の外来診療を原則として行わず、その他の医療を集中的に提供することとする医療機関の設定」等としていますが、新型コロナウイルス感染症の患者数が大幅に増えたときに本市の医療提供体制は十分対応可能であるか市長の考えを伺います。</p> <p>② 市内でのPCR検査の実施は新型コロナウイルス感染症対策としては入口であると考えます。検査を自由に受けられることが安心して日常活動ができることにつながるため、本市においてもPCR検査センターの設置が必要と考えますが市長の考えを伺います。</p> <p>③ 災害時には公立・公的病院の役割は大きく、患者は近くで安心できる医療施設が必要です。新型コロナウイルス感染症も災害と言ってもいいのではないのでしょうか。新潟県に公立・公的病院の拡充を強く求めるべきと考えますが市長の考えを伺います。</p>	市 長
2 教育現場での対策について	<p>新型コロナウイルス感染症対策のこれからの課題について伺います。</p>	教 育 長

<p>3 労働者の失業・収入減の対策について</p>	<p>① 感染リスクを下げるための社会的距離は不可欠と考えます。対策を伺います。</p> <p>② 社会的距離の確保のため少人数学級を目指す取組やストレスを溜めない「学び」教育が必要と思いますがどのように考えているか伺います。</p> <p>③ 体育館、特別教室のエアコン設置状況次第ではこの夏も熱中症等の心配が出てきます。また、新型コロナウイルス感染症での児童・生徒の心のケアも含めて冷房を設置する考えはないか伺います。</p> <p>④ 休校中の給食費の取扱いについて伺います。村上市は感染者が確認されていない中での休校でした。給食費以上の金額が必要な自宅での昼食費は各家庭への負担となりました。要保護世帯、準要保護世帯への給食費の取扱いはどのようになっているか伺います。</p> <p>⑤ 今後はさらに就学援助制度の周知徹底と声掛けが必要と考えますが、教育長の考えを伺います。</p> <p>多方面にわたっての支援が必要と考えますが、市独自の対策を伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 8 番） 鈴木好彦

質問事項	質問要旨	答弁者
1 交通弱者対策について	<p>広大な市域を有する本市は、交通弱者に対し本市ならではのサービススタイルを生み出し、やさしさと輝きに満ちた笑顔のまち村上の実現のため、住民に優しい市民サービスの提供を願うものであります。</p> <p>本市では移動手段を持たない市民への施策として、のりあいタクシーや通院対応のりあいタクシーの地区単位での実施、高速のりあいタクシーのほかまちなか循環バス、せなみ巡回バス、一部路線バスへの補助、学生運賃割引等々様々な住民サービスを行っているところです。</p> <p>これらの施策について、特に高齢者の方を念頭にお尋ねします。</p> <p>① これらのサービス提供に当たり、サービスを必要としている人の調査は行っていますか。調査を行っていることが前提ですが、利用したくても利用できないでいる人の把握はできていますか。</p> <p>② のりあいタクシーや通院対応のりあいタクシーの運賃について、負担公平の観点から利用者負担平等の方向で見直す考えはありませんか。</p> <p>③ 現行運賃制度の中で、公的扶助を受けている方の軽減制度はありますか。</p> <p>④ 市有諸施設利用のための、移動サービス提供について検討する考えはありませんか。</p> <p>⑤ これまでの経過を踏まえ、事業評価と利便性向上に向けての今後の計画をお聞かせください</p>	市長
2 人口減少問題について	<p>本市の人口減少問題を考えるとき、将来の方向性として4つの方向性が示されております。1つ目は</p>	市長

<p>3 旧焼却炉処分計画について</p>	<p>U I ターン者や定住者を増やすため雇用を増やし活気のあるまちにする。2つ目は住みたいと思う若者を増やし、人を引き付けるまちにする。3つ目は子育てしやすい環境を整え、子どもを増やし若者が暮らしやすいまちにする。4つ目は人口減少に備えた地域づくりとして地域の連携と支え合いのまちにするというものです。</p> <p>このうち、1つ目のU I ターン者や定住者を増やすため雇用を増やし活気のあるまちにする施策について取り上げます。</p> <p>① 創業支援事業計画、新規雇用促進奨励金事業、創業応援事業補助金事業、販路開拓きっかけづくり事業補助金事業の成果と評価は。</p> <p>② 地元食材の全国出前事業補助金事業、地元食材商談会開催事業の成果と評価は。</p> <p>③ 定住者を増やし雇用を増やし活気あるまちにするための将来展望について伺います。</p> <p>第2次村上市総合計画が令和3年度で計画期間を満了するにあたり、本計画の主要施策に記載のある「廃止した施設の計画的な解体工事を推進します」の件について、令和2年度予算では事業化に至ってはいないようですが、今後の推進計画について伺います。また、事業推進に何らかの障害があるようなら併せてお聞かせください。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（10番）鈴木一之

質問事項	質問要旨	答弁者
1 防災・減災について	<p>昨年6月18日に発生した山形県沖を震源とする地震から1年になろうとしております。そのような中でこの教訓を生かし、「新型コロナウイルス感染症対策」と自然災害に対して改めて、体制整備等を早急に整えていくことが重要だと思います。防災と減災の在り方について次の点をお伺いします。</p> <p>① 「新型コロナウイルス等の感染症対策」で3密を避けるという、これまでにない避難所運営が求められている中で、本市の地理的条件を含めた避難所運営マニュアルは整備され、運用は可能な状況であるのかお伺いします。</p> <p>② 「自らの命は自らが守る」という意識を持つことが求められている今、自助・共助での地域防災力の向上と、災害弱者対策等については、どのように考え、実行に移すのかお伺いします。</p>	市長
2 高齢者の健康づくりと安心な生活について	<p>第7期介護保険事業計画が進行している中で高齢者が住み慣れた地域で、健やかに暮らし続けるためには、一人ひとりが積極的に健康づくりに取り組み「健康寿命」をできる限り長くすることが大切とあります。「新型コロナウイルス感染症対策」も含めた中での今後の対応等も考え、次の点についてお伺いします。</p> <p>① 健康寿命の延伸と、そのための生活支援体制づくりの現況はいかがかお伺いします。</p> <p>② 高齢化が加速する中で、高齢者のみの世帯やひとり暮らしの高齢者世帯が増加する状況で、日常の生活に支障をきたす事が懸念されています。そして、高齢化と共に過疎化が進む中での買い物困</p>	市長

	<p>難者の対策も重要視されると思います。食の健康策の観点から市長の考えをお伺いします。</p> <p>③ 地域での生きがいつくりや社会参加につながる老人クラブ活動が新型コロナウイルス感染症対策のため休止も余儀なくされている状況にあります。加入率の低下の課題もあり、市ではこの現状をどう捉えているかお伺いします。</p> <p>④ 保健事業の中でも、合併前の旧村上市の時代から、地域性も備わった温泉活用健康法でもある、湯つくり湯ったり事業が内容を見直すとのことをお聞きし、今後どのようにされるのか、今年度も引き続き予算が計上されておりますが、その点をお伺いします。</p> <p>⑤ 介護事業所や新潟リハビリテーション大学、総合型地域スポーツクラブ等と連携した事業実施計画で効果的な介護予防や健康づくりがなされており、「転倒予防教室」も寝たきり防止の一環であると思います。その実施状況と今後の対応、地域ケア個別会議等の実態をお伺いします。</p>	
--	---	--

[メモ]

質問順	5
-----	---

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（15番） 姫路 敏

質問事項	質問要旨	答弁者
1 令和2年村上市議会議員一般選挙について	本年4月の村上市議会議員一般選挙は、投票率が59.76%と低迷しました。新型コロナウイルスの影響もあり大変だったと思いますが、それでも投票率を上げるためにどのような対応をされたのか聞かせてください。また、選挙全般を通しての問題点や反省点も聞かせてください。	選挙管理委員長
2 村上駅前（東口）開発について	村上総合病院が西口（緑町方面）に建設されておりますが、移転後の村上総合病院跡地利用について、どのような構想をお持ちであるのか聞かせてください。	市長
3 子育て支援について	今定例会に「陣痛並びに病児の緊急通院時にタクシー料金補助制度確立の陳情」が提出されておりますが、このような補助制度について、市長の考え方を聞かせてください。	市長
[メモ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（6番）河村幸雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 新しい生活様式について	<p>新型コロナウイルス感染症は多くの人の命を奪い、経済にも大きな打撃を与えています。緊急事態宣言も全面解除され、社会経済活動再開へ感染状況や医療体制が改善したとして判断されたものと思います。期待よりも不安のほうが多い中、不自由な生活に対応し、新しいやり方で以前の生活を取り戻していく考え方であると思います。終息が見えてきた段階で切れ目のない対策を講じながら、地域の再生へ市民と共に協力しながら連携の取組の知恵を出し合い前向きに進めていく必要があります、活気ある村上市を取り戻すために経済の維持、課題解決、検証が必要と考えますが、次の点について市長のお考えをお伺いいたします。</p> <p>① 新たな生活様式の開始へ、産業の需要を喚起する支援や販売促進の支援のために村上市が打ち出す第2次経済対策の助成申請状況を伺います。</p> <p>② イベント等の開催基準をお聞きします。終息の状況を見据えて、伝統文化、スポーツ大会、通年行われているイベントの実施の今後の考え方をお伺いいたします。</p> <p>③ 新型コロナウイルス感染症対策の状況下においても、市民の健康を守る啓発活動・健康教室の早期再開・自宅でもできる予防策が大切とのことですが、今の社会情勢から3密を避けて利用される、お城山、岩船港、笹川流れ等の環境の整備についてお伺いいたします。</p> <p>④ 学校が再開されましたが、今回の対応による休校の再開は、通常の夏休み明け等とは違い、学校に行けなかったストレス等によるいじめをはじめ</p>	市長 教育長

<p>2 望まない受動喫煙について</p>	<p>とする様々な不安の発現が心配されます。児童・生徒の心身の状態の把握とその早期発見が必要と考えられますが、対策の現状をお伺いいたします。</p> <p>⑤ 経済が急速に落ち込み、雇用が脅かされています。この状況が長引けば経営規模が縮小したり、廃業したりする企業が急増し失業者が一気に増えかねないと思いますが、解雇や雇い止めの村上市の現況をお伺いいたします。</p> <p>健康増進法の一部を改正する法律が令和2年4月1日から全面施行されたことに伴い、受動喫煙対策として屋内の原則禁煙が始まりました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、飲食店はこの間、客の減少や休業といった事態となり、この受動喫煙対策が各店において進められているのか心配されます。そこで、村上市内における各店舗の状況と喫煙防止が徹底されているのかどうか把握されているのかお伺いいたします。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（21番）山田 勉

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 村上市の堆朱産業の振興について	堆朱の後継者育成事業などで補助金の交付がなされてきましたが、伝統的工芸品である村上木彫堆朱の普及促進をこれからどのように進めていくのか伺います。	市 長
2 県内企業への就職状況について	今年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で就職活動は様変わりし、県内の学生の中には首都圏の就職をやめ地元へ切り替えたケースもあるとお聞きしていますが、県内企業に就職した高校生はどのくらいいるか把握しているのか伺います。	市 長
3 人口減少対策について	人口減少対策には、地域経済の活性化と雇用対策が重要であり、企業誘致を行い、雇用の場の拡大に努めていただきたいと思います。市長のお考えを伺います。	市 長
[メ モ]		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（17番） 木村 貞雄

質問事項	質問要旨	答弁者
1 子育て支援について	<p>小学校の統合により空き校舎となった旧神納東小学校は子育て支援の場として検討されておりますが、次のとおり伺います。</p> <p>① 検討委員会のメンバー等をお聞かせください。</p> <p>② 進捗状況と今後の方針についてお聞かせください。</p>	市長
2 七湊川とJRが交差する線路下の問題について	<p>① 線路下にあるボックスの幅が狭い関係から大雨により道路への逆流で作業場や住宅へ水が入る状況です。早急な整備をお願いしたいが、いかがでしょうか。</p> <p>② 住宅側から線路下のボックスに向かって道路側溝が埋設されており、そのヒューム管からも逆流する状況です。道路側溝を埋設型でなく、開渠型で上の方へと整備してはいかがでしょうか。</p>	市長
3 荒川地区の旧烏川の整備について	<p>旧烏川の整備については県より市へ移管され、法面の整備が予算化されず非常に遅れております。1年に125mくらいの継続した予算配分はできないものでしょうか。</p>	市長
4 山居町地区の山側排水路について	<p>山居町地区は都市計画で開発された住宅地ではない関係から、現在の排水路は以前の田んぼであった頃の用水路がそのまま利用されている状況です。大雨になると水路の上まで流れ危険な状態になるので水を分散させるような方策は考えられないのでしょうか。</p>	市長

<p>5 2級河川薦川に関する問題について</p>	<p>① 薦川の下流（布部地区）の護岸が崩壊した部分については今年の3月に現状復旧されました。上流の田んぼに土砂が流れ込んだ部分については、新潟県へ堤防の整備について要望をお願いしたいがいかがでしょうか。</p> <p>② ハザードマップについては3月に全員協議会で説明を受けました。高根川や小谷川、山田川等が示されておりますが、薦川がなぜ示されていないのかお聞かせください。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 3 番） 富 樫 雅 男

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 災害時の避難所での感染防止対策について	<p>現在、新型コロナウイルス感染症が大きな問題となっている中、昨年の「山形県沖を震源とする地震」から1年が経とうとしています。最近は各地で地震が頻発しており、これから梅雨、台風シーズンを迎えますが、災害時の避難所における新型コロナウイルス感染防止対策を早急に進める必要があります。そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 市内の指定避難所と福祉避難所は何箇所か、また、その中で3密防止の観点で収容人数の確保が可能かお伺いします。</p> <p>② 指定避難所と福祉避難所での感染防止のための機材、備蓄品等の整備状況と課題についてお伺いします。</p> <p>③ 各避難所共通の感染防止ガイドライン、また、各避難所の実態に応じた運用マニュアルの作成に関して、市長のお考えをお伺いします。</p>	市 長
2 緊急通報装置の利用状況と貸与条件の緩和について	<p>この度の新型コロナウイルス感染症対策で外出自粛要請の中、利用されている方や離れて暮らすご親族の方にとっても、非常に安心できるシステムと考えます。</p> <p>しかしながら、村上市の貸与条件は、ひとり暮らしの要配慮高齢者と重度障がい者、また75歳以上の要配慮高齢者と重度障がい者だけの世帯、さらに要配慮高齢者と重度障がい者だけの世帯となっており、非常に厳しい条件と考えます。そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 現状の貸与対象世帯数と実際の貸与数、さらに近年の推移、また、利用者のご意見、ご要望と今</p>	市 長

<p>3 新型コロナウイルス感染症問題に関わる経済的支援について</p>	<p>後の課題をお伺いします。</p> <p>② 今後の緊急通報システム整備計画についてお伺いしますとともに、貸与条件の大幅な緩和について、市長のお考えをお伺いします。</p> <p>市長、副市長をはじめ職員の皆様のご尽力に、心からの御礼を申し上げます。</p> <p>一方で事態は非常に深刻で、飲食業、宿泊施設、さらにタクシー等の旅客運送業、最近では建設業まで幅広い業種に影響が及んでおり、早急な対応が必要です。そこで次の点についてお伺いします。</p> <p>① 独自の休業支援金ついて、最終的な業種別の給付状況と、課題についてお伺いします。</p> <p>② 観光客早期回復応援事業の期待効果と本割引特典の利用実態についてお伺いします。</p> <p>③ 国の2次補正予算案が固まり、地方創生臨時交付金は2倍の規模が予定されていますが、市としてはどのような経済的施策に重点を置くお考えをお伺いします。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 7 番） 本 間 善 和

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 消防施設及び減災対策 など防災全般について	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、恒例となっている消防団員の演習及び消防職員の救助大会がやむを得ない措置として、今年度は中止とお聞きしております。演習及び県の救助大会が中止の中で消防団員、消防職員の士気高揚を維持するため、本年度は「新たな事業計画などの取組」が必要と考えます。</p> <p>また、減災には地域住民との連携、協力が重要なことから、各集落に自主防災組織の設立をお願いし、火災時の初期消火や自然災害時の避難など災害初動時に大きな役割を担っていただいています。このようなことから、次の点について伺います。</p> <p>① 消防団員、消防職員の士気高揚を維持するための取組などありましたら伺います。</p> <p>② 集落内に設置してあり、火災時に使用する消火栓の日常の点検作業は誰がどのような方法で実施しているのか伺います。</p> <p>③ 平成29年第1回定例会において一般質問いたしました「杉の間伐材を活用した防火水槽給水小屋」の設置について、再度質問させていただきます。</p> <p>設置済みであればその状況、未設置であれば、森林環境税の活用も有効と思いますが、お考えを伺います。</p> <p>④ 平成29年第1回定例会において一般質問で提案しました「多目的パイプ井戸」が住宅密集地に新たに7か所設置され、火災等の有事の際に市民の安全・安心を図っていただけるものと期待しています。</p> <p>この消雪用井戸の活用は、第2次出動の火災時</p>	市 長

<p>2 イノシシ被害の対策について</p>	<p>に利用が考えられます。後続応援隊に設置場所がわかりやすくなるように、標識等を設置すべきと考えます。また、取扱いの訓練は本署以外の隣接する分署においても訓練を実施すべきと思いますが、お考えを伺います。</p> <p>⑤ 平成30年第2回定例会において一般質問いたしました「自主防災組織への補助金見直し」について、活用率の低迷と重要性を踏まえ、算定基準を含めて本補助金制度の見直しを進めると答弁をいただいておりますが、その後の状況について伺います。</p> <p>⑥ 梅雨時期を迎え、避難所の開設が予想されますが、新型コロナウイルス感染対策についてどのようにお考えか伺います。</p> <p>昨年の稲作収穫時期を含め、今年は田植えを終えた水田にイノシシの被害が多発しています。</p> <p>山北地区、朝日地区の猟友会メンバーに相談したところ、夜行性の動物であるため「わな猟」での駆除が考えられるが不慣れとのことでした。</p> <p>そこで、山北地区と交流の深い「神奈川県山北町」には、イノシシ駆除に精通した方がいるとの情報があることから、村上市でその方の派遣を依頼し、猟友会メンバーを対象に駆除講習会を開催すべきと思いますが、お考えを伺います。</p>	<p>市長</p>
<p>[メモ]</p>		

一 般 質 問 通 告 書

質問議員（ 4 番） 高 田 晃

質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 新型コロナウイルスの長期化を見据えた本市の対策について	<p>新型コロナウイルスは世界中に感染が拡大し、日本においても国民生活や地域・社会経済に多大な影響をもたらしたことから、感染予防対策や経済対策など、緊急措置を講じてきたところです。</p> <p>本市においても国・県の施策に加え、様々な独自対策を迅速に実施してきたところですが、新型コロナウイルスとの長期戦を見据え、生活支援や経済支援策など、地域社会の再生に向けた今後の取組について伺います。</p> <p>① 事業所の持続化に向けた支援策、特に経営的に落ち込みが激しい観光業や飲食業などへの対策についてお伺いします。</p> <p>② 高齢者や障がい者、要介護者、ひとり親世帯など、生活弱者へのフォローについて。同時に、失業等によって増加が予想される生活困窮者への支援政策についてお伺いします。</p> <p>③ 長期間の行動自粛により、市民の心身の健康状態が心配されます。健康・体力の増進やスポーツ活動を促進するための施策について。また、その活動を支える民間団体との連携や支援方策についてお伺いします。</p> <p>④ 学校の長期休業による児童・生徒の心身への影響と今後の予防対策について。また、標準授業時数の確保が難しい中、どのような方法でカリキュラムを達成するのかお伺いします。</p> <p>⑤ 首都圏の安全性が脅かされる状況下で、企業活動や働き方改革に新たな展開が始まっていることから、本市のU I J ターン促進に関わる事業や企業誘致活動、関係人口拡大に向けた取組について</p>	市 長 教 育 長

	お伺いします。	
--	---------	--

[メモ]